



川はどうしてできるの、どうして流れるの

雨や雪が降ったときの水

川の水は、雨や雪が降ったときの水がもとになっています。雨や雪が降っているとき、雨や雪の一部は、直接、川に降りそそいで川の水を増やします。

地面に降ったものは地面にしみこんだり、地面の低いほうに流れていき、小さなみぞやおがわなどを通して大きな川に流れこみ、川の水を増やします。

地面にしみこんだ水

地面にしみこんだ水は、地中の岩や砂の間にたまり、地下水になります。地下水は切り通しやがけなどで、岩の間から少しずつ時間をかけて地上に出てきます。そして、この水が川に流れこんだりしています。

地球の引力のはたらき

川の水は土地の高い所から、低い所へ流れ続けています。それは、地球の引力のはたらきによるからです。（監修・国司 真）

